



これから、梅雨や台風などの雨・風による災害が起こりやすい季節を迎えます。自然災害を防ぐことは難しいですが、日ごろから予防対策をとることで被害を減らすことができます。自分・家族・地域の安全と安心は、日ごろの備えから！もしものときのために、備えておきましょう。

風水害に備えて

九州の防災情報が集約

九州防災ポータルサイト

http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/kyusyubosai/

九州の気象情報、土砂災害情報や河川情報などの防災・災害情報を閲覧できる便利なサイトです。ぜひ活用を。

短期間のうちに降る雨には特に注意が必要です。1時間から20ミリ以上、また降り始めてから100ミリ以上の雨が、降り続けるとさまざまな災害が始められます。台風の接近、集中豪雨などで、風水害が心配されるとき、行政機関ではさまざまな方法で市民の皆さんへ情報提供を行います。また、テレビやラジオ、インターネットなどから正しい情報を得ることに努めましょう。

気象情報に注意

日ごろの準備を

①危険箇所の確認 ②避難所の確認 ③非常持出品の準備 ④家庭内備蓄をしましょう。

①危険箇所の確認

ハザードマップで、家のまわりの急傾斜地崩壊などの危険箇所や浸水予想箇所などを確認しておきましょう。

②避難所の確認

いざという時のために近くの避難所を確認しましょう。市内の避難所は、ハザードマップのほか、市ホームページにも掲載しています。

③非常持出品の準備

下のリストのように非常持出品を準備しておきましょう。

④家庭内備蓄

災害時には流通機能が停止する場合があります。3日分以上の食料と飲料水を確保しておきましょう。

《非常持出品リスト》

非常持出品は、家庭の実情にあわせて必要なものをつけ加え、非常持出袋に詰め、入口か窓のそばに保管しておきましょう。

●貴重品

- 現金(小銭も)、預貯金通帳
- 印鑑、免許証コピー、権利証書
- 健康保険証コピー

●食品

- 飲料水(1人1日3リットルを目安に)
- 非常食、缶詰、レトルト食品

●生活用品

- 携帯ラジオ(予備電池も)
- 携帯電話の予備バッテリー
- 懐中電灯(できれば家族1人に1つ)
- ヘルメット、軍手または手袋、防塵マスク
- 救急医療品(持病の薬、ばんそうこう、包帯、消毒液、体温計、胃腸薬、鎮痛剤、かぜ薬、解熱剤、ビタミン剤、ハサミなど)

- 多機能ナイフ
- 衣類、下着、防寒着、靴下
- 割り箸、紙皿、紙コップ
- 缶切り、栓抜き
- ライター、ろうそく
- 歯磨きセット



日ごろの備えがあなたと家族の命を守る

●問合せ先 協働推進課 防災安全係 ☎72・2111 内線253

避難勧告などが

発令されたら

市では、被害が発生するおそれがある場合、避難勧告などを発令します。

避難情報は、次の3段階で発令しますが、「勧告」や「指示」の違いにあまりとらわれず、いずれの場合にもただちに避難してください。被害を予想することは不可能です。常に最悪の事態を想定した行動を取りましょう。たとえ、避難が、むだ足になったとしても、命より大切なものはありません。

○「避難準備情報」

豪雨や台風が接近し、危険な状態が予測される場合に発令します。災害時要援護者など、特に避難行動に時間がかかる人は避難行動を始めなければならぬ段階で、人的被害が発生する可能性が高まった状況です。

○「避難勧告」

洪水や土砂災害などの発生が予測される場合に発令します。通常の避難行動ができる人は避難を始めなければなら

ない段階で、人的被害が発生する可能性が明らかに高まった状況です。

○「避難指示」

さらに危険が切迫した段階に発令されます。人的被害が発生する危険性が非常に高いと判断された状況や人的被害が発生した状況です。

避難勧告の伝達方法は

避難勧告などが発令された場合は、①緊急速報メール・防災メールまもるくん②市ホームページ③広報車④区長・自主防災組織の連絡網⑤サイレン吹鳴でお知らせします。

しかし、伝達経路が途絶えたり、伝わるのに時間がかかったり、内容の行き違いなどの問題が生じる場合がありますので、テレビやラジオといった公共性の高い情報の確認も行ってください。

防災メール・まもるくんに登録を

福岡県では、気象情報や避難勧告・指示の発令状況などの各種防災情報および防犯情報などをメールで知らせるシステムを運用しています。この機会に登録をお願いします。

登録方法は、携帯電話またはパソコンから防災メール・まもるくん(mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp)に空メールを送信するか、下記のQRコードをバーコードリーダーで読み取ってアクセスしてください。

●問合せ先
県防災危機管理局
☎092-643-3112



QRコード



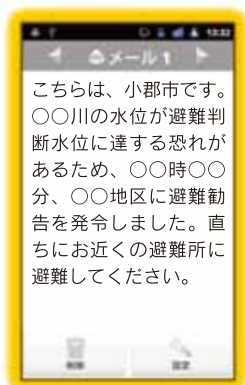
緊急速報メール(エリアメール)を導入しています

市では、災害時の緊急情報をお知らせするため、ドコモ、ソフトバンク、auの緊急速報メール配信を導入しています。

緊急速報メールは、避難勧告・指示、避難所情報などの緊急性の高い災害関係情報を小郡市エリアで使用されているドコモ、ソフトバンク、auの携帯電話(対応機種に限る)に一齐送信するサービスです。メールアドレスの登録は不要で、通信料や使用料はかかりません。

今後、防災メールとともに、緊急時の情報伝達手段として活用していきます。

※対象機種・受信設定などについては、お近くのドコモ、ソフトバンク、auの窓口などで確認してください。



避難するときの注意点

浸水した道を歩かなければならない時は、足元の安全を十分に確かめながら避難しましょう。溝やマンホールなどに落ち込まないように、1・5mほどの竹ざおや棒で、つえをつくように用心深くゆっくりと歩いてください。

なお、腰まで水深がある場合には、無理をせずに高いところで救助を待ちましょう。

避難するときはこんな服装で

- ヘルメットや防災ずきんをかぶる
- 両手が見えるように、荷物はリュックサックに入れて背負う
- 燃えにくい綿製の長袖・長ズボンを着る
- 軍手や手袋をはめる
- 底の厚い、はき慣れた靴をはく

